



「でちこんか」のメインでもある巨大な特設ステージの上では、ダンスチーム、空手やフラメンコの団体が多彩なパフォーマンスを披露し、多くの観客の目を楽しませていました。また、今年には「みきやん」や「にゃんよ」など県内のさまざまなゆるキャラたちが、

最後まで続く迫力溢れる演奏の数々に観客たちの熱気も最高潮となり、前夜祭は盛況のうちに幕を閉じました。

その後、毎年出演している東京都の太鼓集団「天邪鬼」の演奏へと続き、再び「魁」のエンディングパフォーマンスへ。

この「でちこんか」に集結。その周りには一気に子どもたちが集まり、写真撮影や握手を求められるなど大変な人気ぶりでした。

今年も2日間にわたって開催された「でちこんか2012」。この小さな町の大きなイベントに、述べ3万人以上の人たちが訪れました。

「でちこんか」のメインとも言えるこの「びつくり市」には、通路を埋め尽くすほどの人が集まりました。

「びつくり市」には今年も県内外から約90もの団体が軒を連ね、各地域の特産品を使った食品や民芸品などを販売。毎年恒例の商工会による「ジャンボきじ鍋」の無料配布では、200戸もの長蛇の列ができるほど。特設ステージでのパフォーマンス同様、「でちこんか」のメインとも言えるこの「びつくり市」には、通路を埋め尽くすほどの人が集まりました。

毎年集まるたくさんの笑顔が証明すること。それは、この「でちこんか」が、一歩また一歩と確実に進化しているということではないでしょうか。

